

第76回 農業農村工学会 京都支部研究発表会 現地研修会プログラム

◆集合時間・場所

令和元年11月28日(木)

集合時間	集合場所
8:30~	バス乗車：JR和歌山駅東口 受付時間（8:30~9:00）
9:00~	出発・移動



◆行程

時間	研修先	所在地	内容
10:30~	島ノ瀬ダム (小水力発電施設) 【視察時間：30分】 	みなべ町 東神野川	○梅の一大産地を支える水源施設をご覧いただきます。また、島ノ瀬ダムでは貯留水を利用した小水力発電も行われています。
11:00~	出発・移動		
11:20~	みなべうめ振興館 【視察時間：30分】 	みなべ町谷口	○日本一の梅の町を全国に情報発信する拠点施設で、世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」についてご紹介いたします。
11:50~	出発・移動		
12:10~	グリーンツーリズム 都市との農村の交流施設『秋津野ガルテン』 【昼休憩：60分】	田辺市上秋津	○昼食（スローフードバイキング） 平成20年11月に地域住民が出資し小学校の跡地を利用して誕生させた、都市と農村の交流を目指したグリーンツーリズム施設です。 地元のお母さん方がつくるスローフードバイキング料理を提供する農家レストランや宿泊施設、お菓子体験工房や旧木造校舎を活かした体験棟、また地域のみかん作りの歴史を紐解いたみかん資料館などもあります。
13:10~	出発・移動		
13:50~	名田地区 【視察時間：20分】 	御坊市名田町	○区画整理、畑地かんがい施設、農道整備をきっかけとして、低コスト化、高品質化に成功した「スターチス」の産地形成についてご紹介いたします。
14:10~	出発・移動		
15:45~	国営総合農地防災事業 和歌山平野地区現場(波分山崎排水路) 【視察時間：30分】 ※工事の状況により視察箇所を変更する場合があります。	岩出市金屋	○都市化・混住化の進行や降雨形態の変化に起因する浸水被害の軽減を目的とする国営総合農地防災事業が実施されています。現地ではバイパス水路の新設による排水対策をご紹介します。
16:15~	出発・移動		
17:00	到着・解散 (JR和歌山駅)	和歌山市美園町	
17:20	到着・解散 (南海和歌山市駅)	和歌山市東蔵前丁	